

科目名	臨床演習・実習 3							年度	2026
英語科目名	Clinical Practice 3							学期	前期
学科・学年	鍼灸科 3年次	必/選	必	時間数	45	単位数	1	種別※	実習+演習
担当教員	山下俊樹、宮本陽平、大下裕之、奥山夕記子、安齋勉、安藤亮	教員の実務経験		有	実務経験の職種		鍼灸師		

【科目の目的】

3年間で学習した知識や習得した実技能力を使い、病態把握から治療、生活指導までを総合的に診られるようになることを目的とした授業である。また医療人として必要な言葉使いや身なり、そして心構えなど、患者を施術するうえで技術能力以外の重要な部分も身につけることも目的である。

【科目の概要】

本校と提携した外部治療院に於いて、実際の臨床現場を経験しながら医療人としての心構えや立位振る舞いを学ぶべく実習する。2～3名程度のグループに分かれ、各配属先の治療院へ赴き、一定期間（約1週間程度－原則45時間）の継続実習を行う。患者様とのコミュニケーション法や一般的な雑務などの院内業務を通して、鍼灸治療院の現場を経験しながら卒後に向けての準備をする。

【到達目標】

- A：時間や決められたルールを守り信頼関係を構築できる
- B：挨拶や身なり、礼儀をわきま失礼のない行動ができる
- C：与えられた業務を円滑に遂行できる
- D：周囲と必要なコミュニケーションをとることができる

【授業の注意点】

実習日数の4分の3以上の出席は必須である。明確な理由が無い欠席は出席したとは認めない場合がある。各治療院の実習指導者の指示に従い、規則を守って実習へ参加すること。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力
到達目標 A 時間や決められたルールを守り信頼関係を構築できる	時間やルールを守り、人間としてとても信頼できる	ある程度信頼できる	最低限はできる	ほぼできない	改善への努力をしない
到達目標 B 挨拶や身なり、礼儀をわきま失礼のない行動ができる	全て完璧にできる	ほぼできる	最低限はできる	ほぼできない	改善への努力をしない
到達目標 C 与えられた業務を円滑に遂行できる	与えられた業務以外でも気を利かせて自ら行動できる	ほぼできる	最低限はできる	ほぼできない	改善への努力をしない
到達目標 D 周囲と必要なコミュニケーションをとることができる	内部スタッフおよび患者様へ配慮しながら遂行できる	それなりにできる	最低限はできる	ほぼできない	改善への努力をしない
到達目標 E					

【教科書】

各実習先の自作資料

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

- A：時間や決められたルールを守り信頼関係を構築できる
- B：挨拶や身なり、礼儀をわきま失礼のない行動ができる
- C：与えられた業務を円滑に遂行できる
- D：周囲と必要なコミュニケーションをとることができる

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		臨床演習・実習 3			年度	2026	
英語表記		Clinical Practice 3			学期	前期	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価	
1	学外の治療院にて臨床現場を経験する①	時間や決められたルールを守り信頼関係を構築できる	1	実習先の研修内容に準じる	決められた時間に出社できる	2	
			2		元氣よく自己紹介が出来る		
2	学外の治療院にて臨床現場を経験する②	挨拶や身なり、礼儀をわきまえ失礼のない行動ができる	1	実習先の研修内容に準じる	スタッフ全員にしっかりと挨拶ができる	2	
			2		丁寧な言葉使いができる		
3	学外の治療院にて臨床現場を経験する③	与えられた業務を円滑に遂行できる	1	実習先の研修内容に準じる	与えられた業務が遂行できる	2	
			2				
4	学外の治療院にて臨床現場を経験する④	周囲と必要なコミュニケーションをとることができる	1	実習先の研修内容に準じる	スタッフと適切なコミュニケーションができる	2	
			2		患者様と適切なコミュニケーションができる		
5	学外の治療院にて臨床現場を経験する⑤	①～⑤を総合的に運用できる	1	実習先の研修内容に準じる	前4回の実習における到達目標ができる	2	
			2				
6			1				
			2				
7			1				
			2				
8			1				
			2				
9			1				
			2				
10			1				
			2				
11			1				
			2				
12			1				
			2				
13			1				
			2				
14			1				
			2				
15			1				
			2				

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等